

鶏ひなふ化羽数(令和6年10月分)(概数)

(鶏ひなふ化羽数データ収集調査結果)

一般社団法人 日本種鶏孵卵協会
令和6年11月29日公表

1. 調査結果の概要

- (1)この調査結果は、(一社)日本種鶏孵卵協会会員ふ化場及び種鶏導入調査協力ふ化場を対象に、調査票を配布して実施したもので、このうち10月分の回答のあったふ化場数81(レイヤー18、ブロイラー56、卵肉兼業7)を、集計したものです。
- (2)令和6年10月分の全国(報告数値)の採卵用めすの出荷・え付け羽数は8,349千羽で、前年同月の8,352千羽に比べてほぼ同じであった。

(参考)報告羽数を基に全国羽数を推計すると8,473千羽が見込まれる。
- (3)令和6年10月分の全国(報告数値)のブロイラー用ひなの出荷・え付け羽数は69,564千羽で、前年同月の68,500千羽に比べて1.6%増加した。

(参考)報告羽数を基に全国羽数を推計すると72,290千羽が見込まれる。
- (4)全国推定羽数について、別紙のとおり令和4年10月から令和6年10月の月別羽数推移を図表で表示した。
★令和6年1月分より、採卵用全国推定値の算出方法変更に伴い
グラフ(数値)に、誤差が生じています。
- (5)この調査結果は概数であり、今後修正することがあります。

2. 令和6年11月分以降の取扱いについて

この調査は、令和6年11月以降も毎月の実績をとりまとめて公表します。
引き続き、「鶏ひなふ化羽数調査票」へのご協力をよろしくお願い申し上げます。

*令和6年1月分より、採卵用全国推定値について変更いたしました。より現状に合った統計値を算出するために、改めて調査・精査し、全国推定値を算出する方法に変更いたしました。

鶏ひなふ化羽数(令和6年10月分)(概数)

1 全国のふ化羽数及び出荷羽数

単位:千羽

区 分	採卵用めす	ブ ロ イ ラ ー 用					種 鶏	
		計	鑑 別		無鑑別	その他	採卵用	ブロイラー用
			めす	おす				
ふ化羽数		274	998
出荷羽数(注1)	8,349	69,564	5,472	5,416	58,299	377	114	437
# 種鶏めす							103	384
前年同月	8,352	68,500	5,196	5,157	57,744	403	48	453
# 種鶏めす							44	399
(対前年同月比%)	100.0%	101.6	105.3	105.0	101.0	93.5	237.5	96.5
# 種鶏めす							234.1	96.2
(参考)								
全国推定値(注2)	8,473	72,290

注1 ふ化羽数、出荷羽数は、報告のあった約81ふ化場の数値を集計したもので、全国合計値ではない。

注2 全国推定値は、出荷羽数に非調査ふ化場分を考慮した推定係数を乗じて求めた。

2 初生ひなの都道府県別え付け羽数

単位:千羽

都道府県	採卵用めす	ブロイラー用
計	8,349	69,564
北海道	322	3,487
青森	547	3,825
岩手	249	12,362
宮城	53	1,101
秋田	22	17
山形	6	220
福島	555	291
茨城	306	505
栃木	230	70
群馬	853	634
埼玉	274	11
千葉	430	788
東京	2	-
神奈川	1	-
新潟	515	679
富山	2	-
石川	0	-
福井	0	49
山梨	4	107
長野	64	403
岐阜	272	468
静岡	46	535

都道府県	採卵用めす	ブロイラー用
愛知	408	540
三重	226	210
滋賀	9	42
京都	42	160
大阪	0	-
兵庫	2	1,383
奈良	11	11
和歌山	2	125
鳥取	3	1,617
島根	23	314
岡山	1,000	1,599
広島	469	302
山口	56	634
徳島	39	1,462
香川	189	1,340
愛媛	145	405
高知	1	87
福岡	51	659
佐賀	1	1,680
長崎	62	1,240
熊本	72	1,880
大分	17	613
宮崎	218	13,885
鹿児島	501	13,448
沖縄	49	376

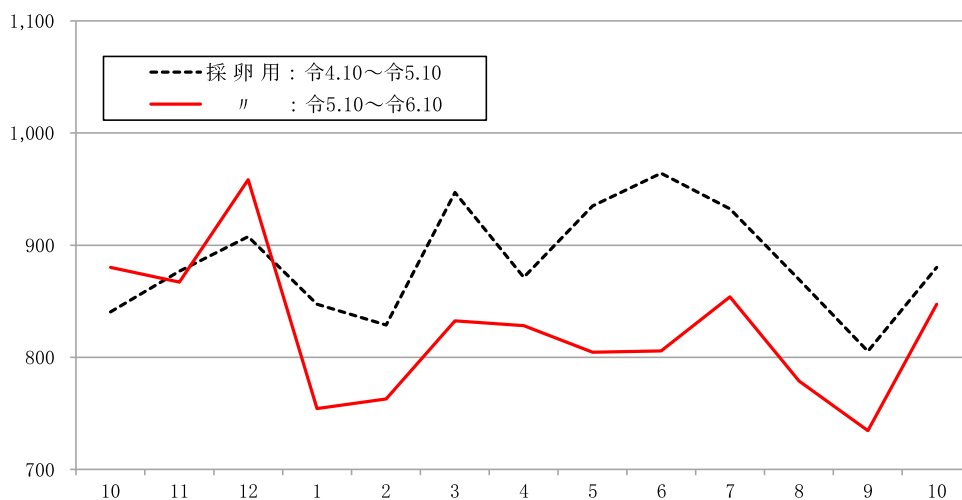
【統計表の見方】

- 統計表に用いた記号は、以下のとおり。
「-」: 事実のないもの 「0」: 単位に満たないもの 「...」: 事実不詳などで表示を見合わせたもの
- ブロイラー用の「その他」とは、採卵用種のおす及び種鶏から肉用に仕向けられたもの。
- ふ化羽数の「...」は、出荷羽数と同数の報告値が含まれるので、表示を見合わせた。

図1 採卵用めすひな出荷羽数の推移(全国)

別紙

(万羽)



★このグラフは全国推定羽数であり、また令和6年1月分より採卵用全国推定値の算定方法を変更しています。

図2 プロイラー用ひな出荷羽数の推移(全国)

(万羽)

